# 部品交換要領書

## グレモンハンドル

引違い窓　CHCⅡ・Ⅲ型、CHC41・42・21・22型用
玄関引戸　CHCⅡ・Ⅲ型用

HHW11-118
2021 年 4 月発行

YKK ap

## 作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
部品交換・調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合せください。 0120−72−3482

## 作業にあたって

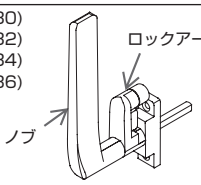
部品を正しく取り付けしていただくために、本書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(電動工具は使用しないでください。不具合の原因となります。)
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

## 安全上の注意事項

**⚠注意**

誤って室外に転落しないようご注意ください。人身事故につながるおそれがあります。
脚立や足場の不安定な台の上などで作業を行わないでください。転落や転倒により思わぬけがをするおそれがあります。
誤って部品、工具類を落下させないよう注意してください。人身事故や物損事故につながるおそれがあります。
強風や大雨など悪天候時は作業は行わないでください。窓が急に閉じ、けがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。素手での作業は加工穴や部品のエッジ（とがった角）でけがをするおそれがあります。

## 同梱されているもの

| グレモンハンドル | 取付ねじ | | 部品交換要領書 |
|---|---|---|---|
| HH-4K-10429(30)<br>HH-4K-10431(32)<br>HH-4K-10433(34)<br>HH-4K-10435(36)<br>  <br>1 個 | 左記品番用 | 旧型グレモンハンドル用 | 本書<br>1 枚 |
| | <br>グレモンハンドル取り付け用（色有）：皿M4×16×2本 | <br>グレモンハンドル取り付け用（色有）：皿M4×30×2本 | |

## 使用する工具

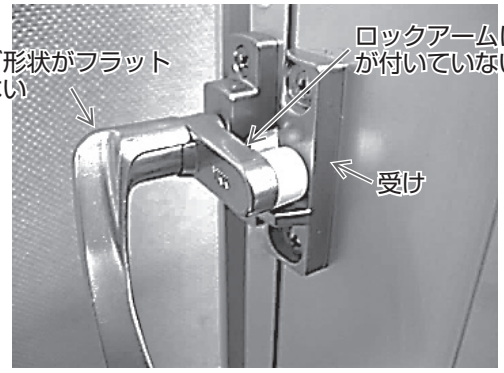
| プラスドライバー |
|---|
| <br>1 本 |

・部品が全てそろっていることを確認してください。
・旧型グレモンハンドルを交換する場合、グレモンハンドル受（別途手配）も合わせて交換してください。
旧型グレモンハンドルと現行型グレモハンドルの見分け方は、下画像を参照してください。
・取付ねじは２種類同梱されています。取り付いている商品・グレモンハンドルによって使い分けてください。(2ページ「取付ねじの使い分け」参照)
・ノブ長さ 95mm の旧型グレモンハンドルからノブ長さ 120mm の現行型グレモンハンドルに交換する場合、旧型グレモンハンドルと上框または中桟下端と 3cm 以上すき間がないと上框または中桟と干渉して交換できません。その場合、ノブ長さ 65mm のグレモンハンドルと交換してください。(2 ページ「グレモンハンドル交換注意事項」)
・グレモンハンドル品番別仕様と取付位置は、2・3 ページを参照してください。

## ■旧型グレモンハンドルと交換グレモンハンドルの見分け方

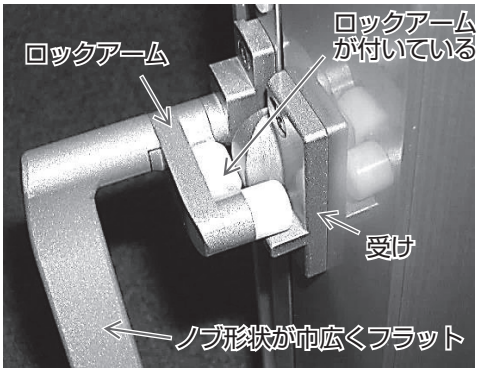
※画像は、召合せハンドルで説明しています。戸先ハンドルはロックアームはありませんが、ノブ形状は同じです。

**【旧型グレモンハンドル】**



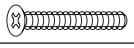
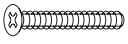

・受けの交換も必要（別途手配）
・取付ねじ（色有）：皿M4×30×2本

**【現行型グレモンハンドル】**



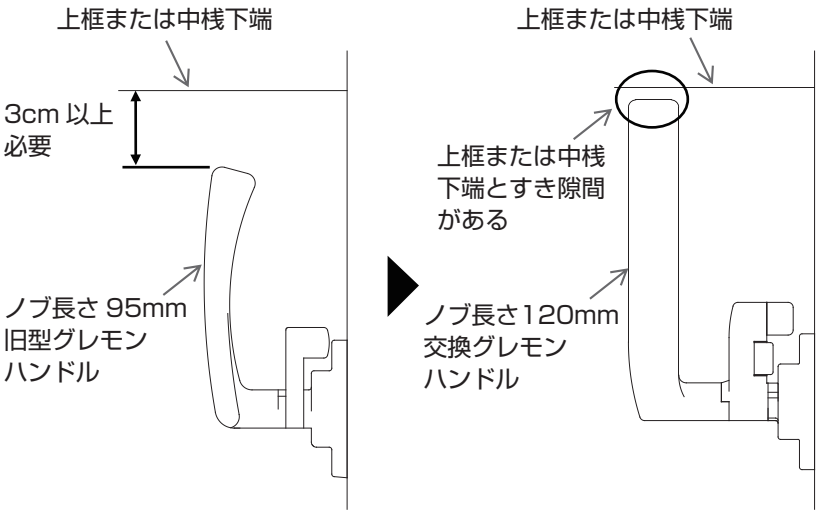

・受けの交換が不要
・取付ねじ（色有）：皿M4×16×2本
但し、CHCⅡ・Ⅲ型玄関引戸は皿M4×30×2本

## ■取付ねじの使い分け

| 商品 | 取り付け前のグレモンハンドル | 取り付け後のグレモンハンドル | 取付ねじ |
|---|---|---|---|
| CHC41 型・42 型・21 型・22 型　引違い窓 | 現行型グレモンハンドルと同じ | 現行型グレモンハンドル | 皿 M4×16×2 本 |
| CHCⅡ型・Ⅲ型　引違い窓<br>CHCⅡ型・Ⅲ型　玄関引戸 | 旧型グレモンハンドル | 現行型グレモンハンドル | 皿 M4×30×2 本  |
| CHCⅡ型・Ⅲ型　玄関引戸 | 現行型グレモンハンドルと同じ | 現行型グレモンハンドル | 皿 M4×30×2 本  |

※CHCⅡ型・Ⅲ型　玄関引戸は販売時期によりグレモンハンドルが現行型に変更されていますが、取付ねじは皿 M4×30×2 本を使用してください。

## ■グレモンハンドル交換の注意事項

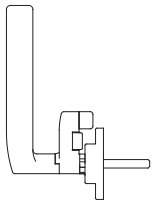
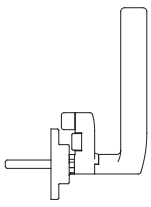
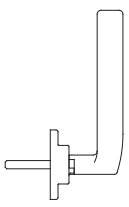
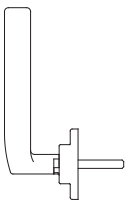
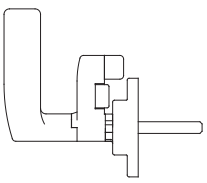
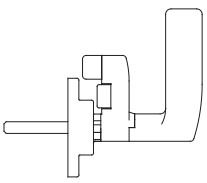
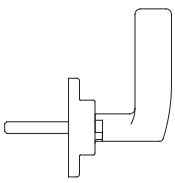
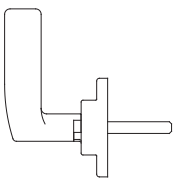



**お願い**

・ハンドルと上框または中桟下端とのすき間が、3cm 以上ないと上框または中桟と干渉して交換できません。

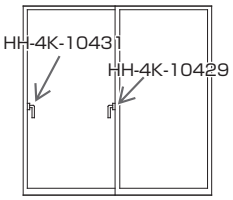
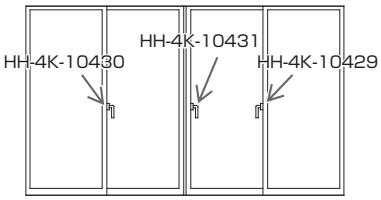
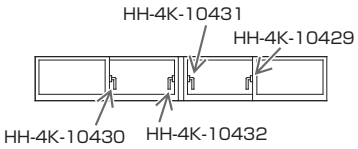
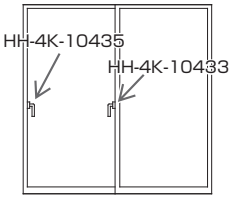
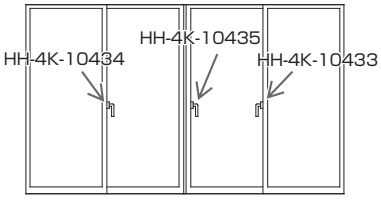
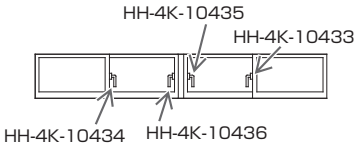
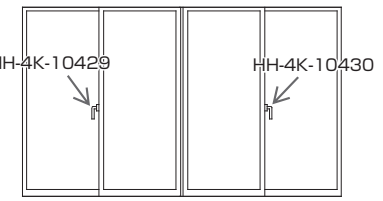
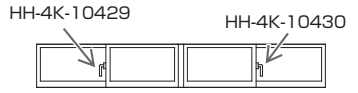
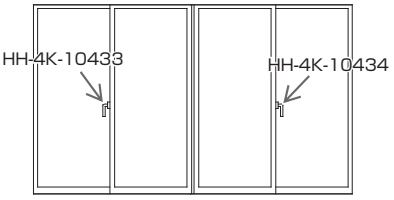
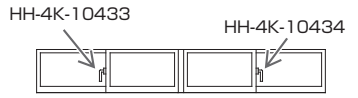
・ノブ長さ 95mm の旧型グレモンハンドルを交換する場合、ハンドルと上框または中桟下端とのすき間が 3cm 以下の場合は、ノブ長さ 65mm のグレモンハンドルと交換してください。

## ■グレモンハンドル品番一覧表

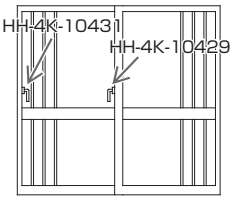
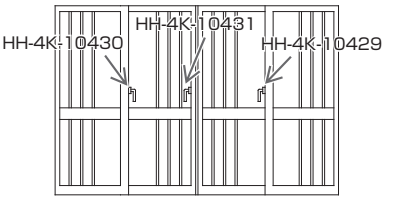
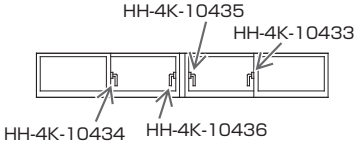
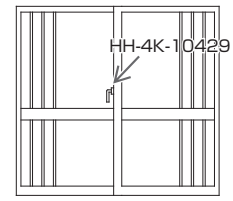
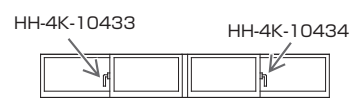
| 品番 | 品番 | 品番 | 品番 |
|---|---|---|---|
| HH-4K-10429 | HH-4K-10430 | HH-4K-10431 | HH-4K-10432 |
| ノブ長さ＝120、L 勝手<br>ロックアーム有  | ノブ長さ＝120、R 勝手<br>ロックアーム有  | ノブ長さ＝120、R 勝手<br>ロックアーム無  | ノブ長さ＝120、L 勝手<br>ロックアーム無  |
| 品番 | 品番 | 品番 | 品番 |
| HH-4K-10433 | HH-4K-10434 | HH-4K-10435 | HH-4K-10436 |
| ノブ長さ＝65、L 勝手<br>ロックアーム有  | ノブ長さ＝65、R 勝手<br>ロックアーム有  | ノブ長さ＝65、R 勝手<br>ロックアーム無  | ノブ長さ＝65、L 勝手<br>ロックアーム無  |

## ■グレモンハンドルの各品番の商品への取付位置

### （1）引違い窓

| 商品名 | ノブ長さ | 2枚建 | 4枚建 | 4枚建段窓ランマ部 |
|---|---|---|---|---|
| CHCⅡ型<br>CHC41型<br>CHC21型 | 120 |  |  <br>※CHC21 型は適用無し |  <br>※CHC21 型は適用無し |
| CHCⅡ型<br>CHC41型<br>CHC21型 | 65 |  |  <br>※CHC21 型は適用無し |  <br>※CHC21 型は適用無し |
| CHCⅢ型<br>CHC42型<br>CHC22型 | 120 | |  <br>※CHC22 型は適用無し |  <br>※CHC22 型は適用無し |
| CHCⅢ型<br>CHC42型<br>CHC22型 | 65 | |  <br>※CHC22 型は適用無し |  <br>※CHC22 型は適用無し |

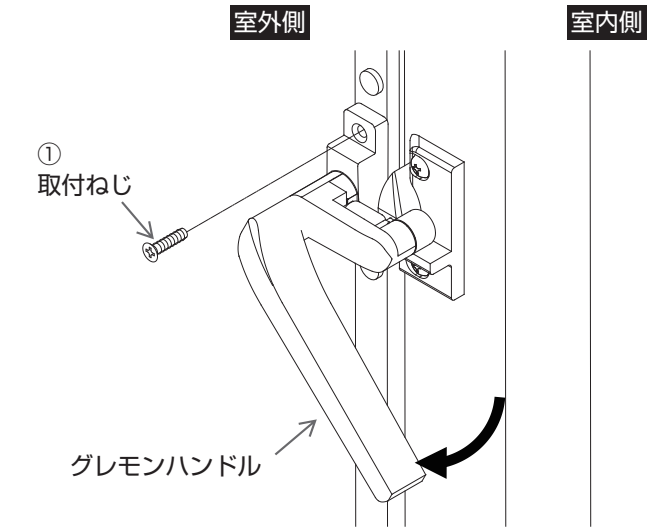
### （2）玄関引戸

| 商品名 | ノブ長さ | 2 枚建 | 4 枚建 | 4 枚建段窓ランマ部 |
|---|---|---|---|---|
| CHCⅡ型 | 120 |  |  | ※ノブ長さ:65<br>  |
| CHCⅢ型 | 120 |  | ※同上 | ※ノブ長さ:65<br>  |

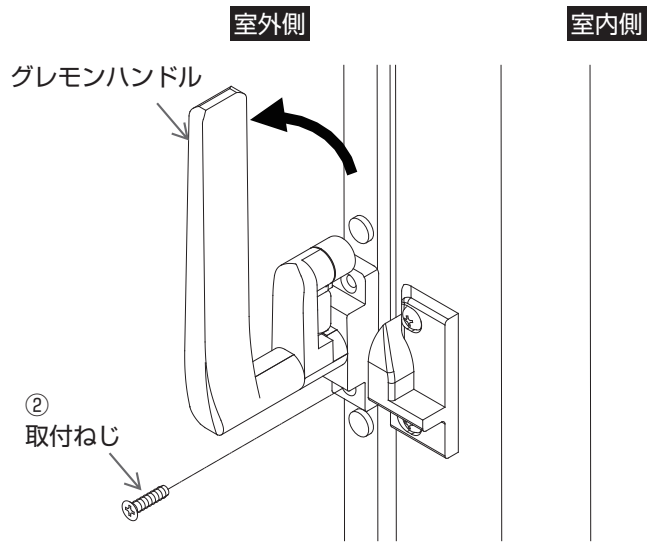
## 部品の取りはずし方

**お願い**　本要領書は、召合せ部で説明しています。戸先部にハンドルが付いている場合も作業は同じです。

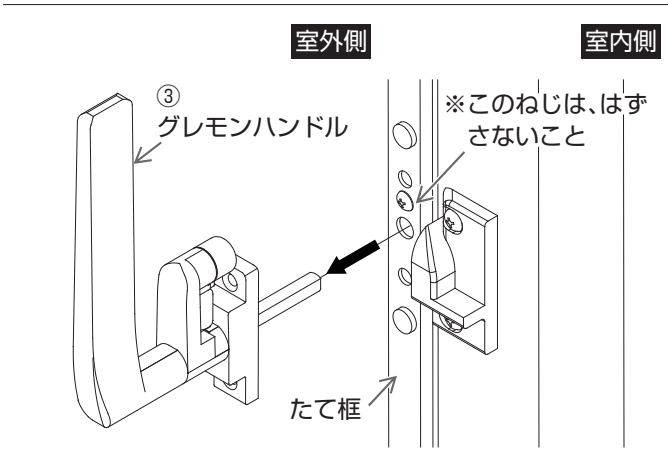
# 1 グレモンハンドルの取りはずし




①室内側よりグレモンハンドルを施錠状態にし、プラスドライバーでグレモンハンドル上部の取付ねじをはずす。




②グレモンハンドルを解錠状態に戻し、プラスドライバーでグレモンハンドル下部の取付ねじをはずす。



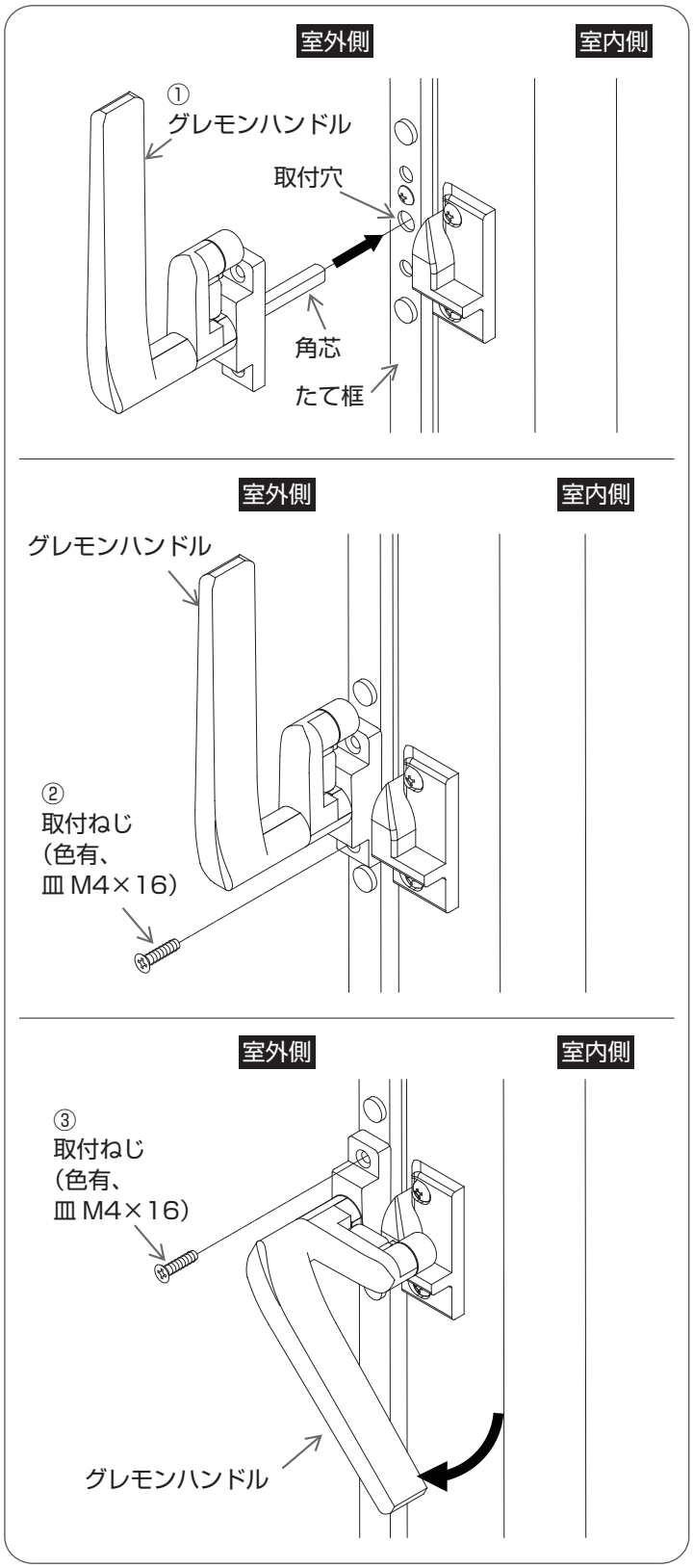

③グレモンハンドルをたて框から取りはずす。

※部品の取り付け方は 5 ページをご覧ください。

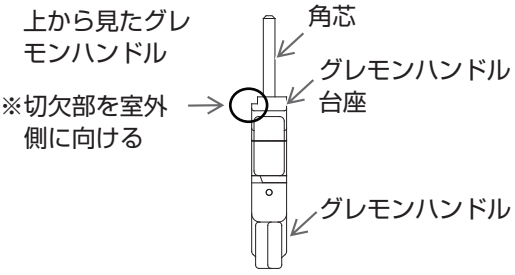
## 部品の取り付け方

**お願い**　本要領書は、召合せ部で説明しています。戸先部にハンドルが付いている場合も作業は同じです。

# 1 グレモンハンドルの取り付け




①グレモンハンドルの台座の切欠部を室外側に向け（下図参照）、室内側よりグレモンハンドルをタテにして、グレモンハンドルの角芯を取付穴に差し込む。




②室内側よりプラスドライバーでグレモンハンドル下部の取付ねじ（色有、皿 M4×16）をしめる。

**お願い**

・CHCⅡ型・Ⅲ型引違い窓およびCHCⅡ 型・Ⅲ型玄関引戸の場合、長い取付ねじ（色有、皿 M4×30）を使用してください。

③室内側よりグレモンハンドルを施錠状態にし、プラスドライバーでグレモンハンドル上部の取付ねじ（色有、皿 M4×16）をしめる。

**お願い**

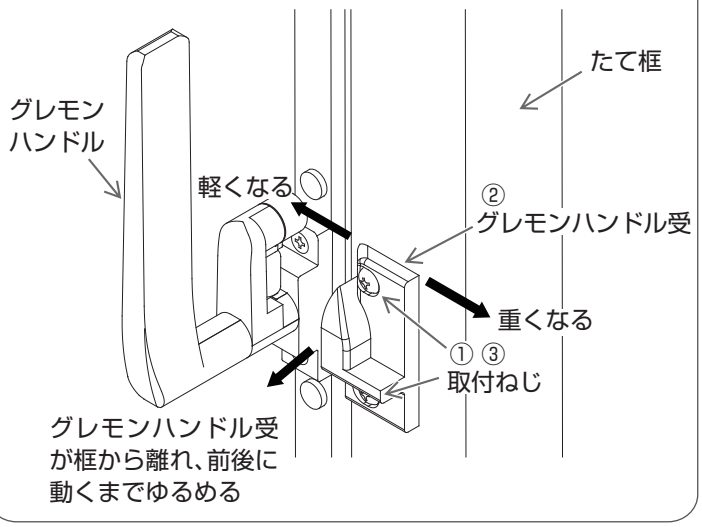
・CHCⅡ型・Ⅲ型引違い窓およびCHCⅡ 型・Ⅲ型玄関引戸の場合、長い取付ねじ（色有、皿 M4×30）を使用してください。

※部品の取りはずし方は 4 ページをご覧ください。

## 部品の取り付け方

# 2 グレモンハンドル受の調整

グレモンハンドルの操作が重いまたは軽い場合、下記要領でグレモンハンドル受を調整してください。




①プラスドライバーでグレモンハンドル受の取付ねじをゆるめる。

**お願い**

・グレモンハンドル受がたて框から離れ、前後に動くまでゆるめてください。

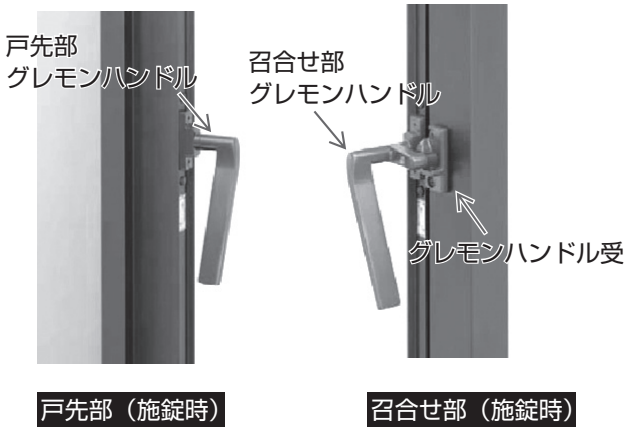
②グレモンハンドル受を前後に動かしてグレモンハンドルの操作を調整する。

※室外側に動かすと操作が軽くなり、室内側に動かすと重くなります。

③調整後、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

※部品の取りはずし方は 4 ページをご覧ください。

## 部品の交換後のチェック




①部品にガタつきがないことを確認してください。

②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。

③グレモンハンドルを操作して窓を開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。

④グレモンハンドルを操作して、施解錠ができることを確認してください。

⑤取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなることがあります。その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。